発行日:2025年1月10日(金)
発行者:明治校区まちづくり協議会

すみよいふるさと

めいじこうく まち協だより

令和七年元旦

謹賀新年

第23号





明治校区ウォーキング大会



毎年恒例となった「ウォーキング大会」が11月23日に開催されました。当日は絶好のウォーキング日和で子ども19名、大人47名が「おおむたアリーナ」まで歩きました。

元気いっぱいに歩いて行くこども達、変わっていく街並みを見ながら懐かしむ大人達。隊列が長くなったり、短くなったり・・・

参加者一同、健康づくりと楽しいひと時を過ごしました。

新ごみ処理施設整備の起工式開催



11月26日、健老町のエコタウンで新ごみ処理施設整備の起工式が行われました.

当日は雨でしたが、大牟田・荒尾の両市長を始め多くの来賓が参列し工事の安全を祈願しました。

明治校区からは金子まち協会長、本田北磯町公民館長、そして猿渡健老町公民館長が出席しました。

新施設は令和10年7月の供用開始に向けて工事が始まります。

工事が安全に進むことはもちろん、工事期間中にかかわらず周辺住民の生活環境が変わらないことを願います。





きらめき広場

クリスマスケーキ作り



12月8日、21名の子ども達が参加し、真剣な眼差しでスポンジケーキのデコレーションを行いました。

生クリーム、苺、チョコなどで飾られたおいしそうなケーキができあがり、インスタ映えするものもありました。

少し前のことですが、新1年生がなりたい職業で女の子の部、第1位が「パン屋・ケーキ屋さん」というのを思い出しました。







明治こもれび食堂&明治校区まち協　もちつき大会

12月15日、子ども38名、大人31名、ボランティア25名、そして幼児含めおよそ100名の方が参加されました。

寒空の中でしたが、餅をついたり、丸めたりと、忙しくも楽しい笑顔あふれるひと時となりました。

こもれび食堂で提供された豚汁は、冷えた身体に沁み渡る一杯でした。







編集委員のひとりごと

正月といえば門松。
諸説あるが、門松には神様を迎えるための依り代として、新しい年を感謝して平安と豊作を祈るという意味があるそうだ。

松・竹・梅などの縁起物は、生命力や繁栄、誠実さ、強い志を象徴する。
それでは、2025年も平穏な年になるよう、もらった印刷門松にお願いしよう。